

料金後納
ゆうメール



2016年も宜しくお願いいたします！

本年も 宜しくお願い申し上げます



旧年中も多大なるご支援・ご指導を賜り誠にありがとうございました。

さて、今年も1月10日(日)からNHK大河ドラマがスタートします。2016年は「真田丸」。

キャッチコピーは、「今だって、愛と勇気の旗をかかげていいんだ。」

家族愛にあふれ、冒険を好んだ戦国のヒーロー・真田幸村が主人公です。

天才の父(昌幸)、秀才の兄(信幸)の背を追いながら戦国の世を生きた次男坊(幸村)の物語。彼が悩み、苦しみ、成長していく姿を史実と共に学びたいと思います。

2016年元旦 株式会社アレックス 代表取締役 青木謙樹



<登場人物>

戦国武将 真田幸村・・・堺 雅人さん

幸村の父 真田昌幸・・・草刈正雄さん

幸村の兄 真田信幸・・・大泉 洋さん

作・・・三谷幸喜さん

音楽・・・服部隆之さん

「ひらめき」「知力」「体力」「統率力」そして「運」・・・。他人とは違う何かを手にした者だけが、次の生存競争に進むことができる。そんな時代の話。

【差出人・返還先】

株式会社 **アレックス**

住所 宇都宮市岩曾町1120-3

TEL 028-601-9055

HP <http://www.arex.ne.jp/>

職場も
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

マイナンバー制度スタート!

2016年1月、去年よりお手元に届いている方が大半かと思いますが、ついにマイナンバーが開始されますね。これまで何度かお送りしてきたマイナンバー対策ですが、再度、要点をまとめました。実際に講習会に参加したり、いざ業務にとりかかってみると、何かしら準備が気にかかる部分もあるかと思いますが、是非、参考にさせていただければと思います!

社員数の多い企業向け

マイナンバーをクラウドやデータとして保管するサービスは、社員数が多いほど、効率良く管理できます。一度クラウドに登録してしまえば、紙と比べても保管・検索等がしやすいです。また、お使いのソフトによっても付加機能として使えるものもあります。

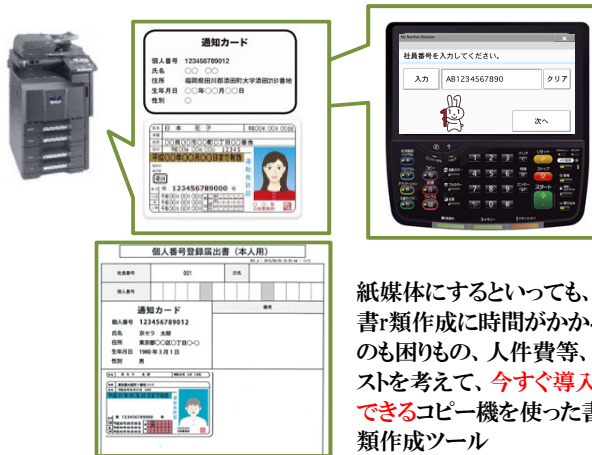


各給与ソフトのマイナンバー対策版への移行もひとつの手



社員数の少ない企業向け

今あるものを活かす方がメリットがある場合が多いです。こちらは紙媒体での保管を考慮したプランです



紙媒体にするといつても、書類作成に時間がかかるのも困りもの、人件費等、コストを考えて、**今すぐ導入できるコピー機を使った書類作成ツール**

情報漏えい対策(インターネット)

情報漏えい対策は万全にしたいところです。少なからず、パソコンへの入力業務がある場合や、マイナンバーだけでなく、これからの情報対策を考えていくには、やはりUTM(ファイアーウォール)機能が必需品です



インターネットと、社内のパソコンとの間で機能するファイアーウォール、通信のやりとりを監視して、ウイルスや不正アクセスを検知、ブロック。目に見えない脅威に対応するにはやはりコレです。

他にも、たとえば12桁の数字がメールや添付ファイルのエクセルなどに入力されていたりしたら警告するソフトなど、さまざまなマイナンバー対策ソフトが出揃ってきています。

情報漏えい対策(書類)

紙媒体での場合は、やはり処分の際のシュレッダーです。小さい文字は、意外と読み取れてしまうものです。情報漏えいの発生源は、今でもまだまだ紙媒体が多いと言われています。ぬかりない対策が必要になります。



先月ご紹介した「Kiwami極美」シリーズのシュレッダーは、目視不可、再生不可なほど細かく裁断してくれます。安心して書類を処分できます。

シリーズに新たな仲間が登場しました。コンパクトな1人使用に最適なサイズです。もちろん最高に細かく裁断してくれます。



パソコン 1point ~タブレットがいいのか、ノートパソコンがいいのか・・・(悩)~

持ち運びに便利な端末は何なのか? スマートホンを持ち、同時にipad等のタブレットも契約した・・・外出先用にとノートパソコンも購入し、いつの間にかバッグの中だけIT化が進んでいるけど、使いこなせていない・・・このような状況、けっこうあるかと思えます。

できることなら、電話とパソコン1台ずつ、のようなシンプルで身軽な構成にできれば最高ですよね。

問題は、各端末で何ができて、何をしたいのか、これをハッキリさせると、場合によりますが意外と2台程度の端末に絞れる場合があります。だいたいの場合、端末が3台以上になると、それぞれで行う作業がダブってきます。どの作業をするのか分担をキッチリ決めていくと、自分に必要な機能とそうでないものが見えてきます。やはり最近だとSurface (Windows) やVAIOタブレット等の高機能タブレットの導入がすすんでいます。1台で何役もこなせる端末が、これからのスタンダードになってくるのではないのでしょうか。